

<報道発表資料>

令和6年5月24日

生徒の個人情報を含む書類の紛失について

県立伊奈学園総合高等学校において、生徒の個人情報が記載された書類を紛失する事故が発生しました。

なお、現在のところ、第三者による不正使用等の事実は確認されていません。

1 事故の概要

- 令和6年4月12日（金曜日）に県立伊奈学園総合高等学校の職員1名は、生徒指導要録の写し等の書類1名分を自席の机の引き出しに保管した。
- 令和6年4月16日（火曜日）に当該職員が、自席の机の引き出しを確認したところ同書類が見当たらず紛失したことに気づいた。
- 同日、午後4時30分頃、当該職員から管理職に報告があり事故が発覚した。

2 紛失した書類について

以下の書類一式（1名分）

- （1）「高等学校生徒指導要録」の写し
- （2）「生徒学生健康診断票 高等学校等用」の写し
- （3）「児童生徒健康診断票」
- （4）「中学校の生徒指導要録抄本」
- （5）「日本スポーツ振興センター加入証明書」の写し

3 個人情報の内容

上記の紛失した書類に記載されている以下の事項

- ・ 氏名、生年月日、住所、学習の記録、健康診断の記録 など

4 学校の対応

4月17日（水曜日）～ 教職員で校内を搜索。

5月23日（木曜日） 該当生徒及び保護者に対して、事故について報告するとともに謝罪した。

5 再発防止策

今後、校長会議等を通じて、改めて全県立学校において個人情報の適正な管理を徹底するよう指示する。